



中野区立緑野中学校 学校便り

探求・創造・共生

令和 3年 3月 12日(金) 発行 第10号

『未来を託す』

校長 齊藤 久

コロナ対応で始まった令和2年度は残すところ数日となりました。人々が感染症対策で苦勞をしている中でも季節は春を迎え、本校の昇降口の花壇には、菜の花、パンジー、ヒヤシンス、チューリップが開花し、暖かな日差しとともに生徒を出迎えてくれています。

今年には東日本大震災から10年が経ちました。今から5年前になる震災5年後3月の震災復興の特集で東北の復興が計画通りに進まない中、宮城県女川町（おながわちょう）の復興が急速に進んでいるとテレビ番組に取り上げられたことがありました。震災後に立ち上げた女川町復興委員会の会長が、「還暦以上は口を出すな。」と宣言し、町の将来を担う若者の意見を反映させいくことが大切だとの方針を掲げ、30代40代の働き盛りの年代の人に復興を担う団体の代表を務めさせ、若い世代に



『未来を託し』地元の特色を活かしながら、震災に強い街づくりの復興を進めている様子が紹介されていました。復興のスローガンは「取り戻そう笑顔あふれる女川町」でした。復興の中心となった若者は自分達の手で最高の街づくりをするという夢を実現させる強い意志をもち、官民一体となり復興を成し遂げ、震災から10年後の現在、スローガンの言葉を実現し、町は笑顔を取り戻しました。

受験を控えた3年生と面接練習の際に、将来の夢について私が質問すると「社長になることです。」と答えた生徒がいました。私は「どんな会社の社長を目指すのですか？」と質問をするとその生徒は「時代に必要とされる会社を自分でつくりたいと思います。」と答えました。中学生が今の世の中に存在する仕事に就くのではなく、起業をし、会社を経営することを考えていることに驚かされました。アメリカのスタンフォード大学の研究チームが発表した2030年には、現在、存在する仕事の約40%は、人工知能AIやロボットが行うようになり、未来の職業は大幅に変化するとした話は有名です。中学生がその時代に必要とする仕事を模索するという発想は、未来を予想した素晴らしい考えであると感心させられました。

間もなく卒業式を迎え、111名の卒業生が緑野中学校を巣立っていきます。卒業する3年生は、最上級生としての自覚をもち、コロナ禍の中にあっても様々なところで良いお手本を示してくれました。卒業生1人1人が夢や希望をもち、本校を卒業する生徒の皆さんには、夢を実現させる強い意志を持ち続け、大人の階段を1歩ずつ進んでほしいと願っています。少子高齢化社会となり、子供たちは日本の大切な宝となっています。卒業生が様々な分野で活躍し、日本をさらに素晴らしい国へと発展させてくれるように、この国の『未来を託し』送り出したいと思っています。

第一学年 職業講話

講師の日本赤十字社 事務局 笠井 樹さん『答えのない話』としながらも、ご自身がご経験された3つの職業（旅行会社・地図の・日本赤十字社）のこと、これからの進路をたり、将来の職業について考えたりする上でントを教えてくださいました。



自分の将来を考える上で、それぞれ刺激を受けたようです。また、自身が思っていた職業観が揺さぶられ、自分の未来に希望がもてた人もいたようです。

生徒の感想を紹介します。

1年C組 さん

職業講話をしてくださってありがとうございました。とても面白かったです。自分が将来何になりたいのか。また、自分がどんな人になりたいのかということを考えさせてもらいました。仕事はお金を稼ぐためだけにあるのではなく、誰かの役に立つためのものなのだと分かりました。また、笠井さんが夢を目指した結果たくさんの方のためになっているのだということも分かりました。

自分も誰かの役に立てるようになりたいです。ありがとうございました。

第二学年 JR 東日本オンライン職場体験学習

JR東日本株式会社 中野電車区のご協力を得てオンライン職場体験学習を実施しました。運転士の方が案内役となり「鉄道員とは」、「職業を通して先輩社会人として中学生に伝えたいこと」をテーマに勤労観や職業観について講義いただきました。

生徒の感想を紹介します。

2年A組 さん

今回、職業講話を聞き、毎日何気なく走っている電車が安全に運行するために乗務員さん含め、沢山の皆さんがお客様の安全のために努力されていることを知りました。運転士になるために、とても沢山の訓練を受けていること、電車を運転する前に運転士さんが、台車などの機器を一つずつ目で見て確認してくれていることに、とても驚きました。仕事にはチームワークがとても大切だということもわかりました。

世の中にある仕事はとても大切です。でもそれは、交通機関があってこそのことだと思います。交通機関がないと、旅行や仕事、学校に行けなくなってしまいます。交通機関などの沢山の人の役に立つ職業に、さらに憧れをもちました。僕はまだ「この職業に就きたい」という明確な目標がありません。今回の話を聞き、将来の目標に参考にすることができました。

このような機会を作ってください本当にありがとうございました。

第一学年 薬物乱用防止教室

3月2日（火）東京中野ライオンズクラブと野方警察署の方々をお招きして『薬物乱用防止教室』を実施しました。リモートでの講演会になりました。一瞬にして身も心も滅ぼしてしまう薬物。自分とは関係ない話ではなく、身近なところにもその危険は迫っているというお話もありました。自分の健康や未来のために、自分の大切な人のために、まずは正しく理解すること。そして、かけがえのない人生を、命を、大切にすることを学びました。



第一回 P T A 運営委員会

コロナ禍の中で例年にならぬ取組になりましたが、3月6日（土）最初で最後の第一回の会議を開催することができました。本年度はP T Aより生徒全員へのマスクや消毒液、さらには、学年別の体育大会の折りには生徒へのゼリー等の提供をいただきました。運営委員会では来年度の役員の承認やP T A規約改正案の質疑等を行いました。

ありがとうございました。

バスケットボールU 1 6 男子日本代表候補に選出されました

3年B組 さんがU 1 6 男子日本代表チーム エントリーキャンプのメンバーとして選出されました。

抱負 自分の力をすべて出しきり、日本代表また緑野中学校代表として精一杯頑張りたいと思います。

一層のご活躍をお祈りしています。



自動応答電話装置の運用について

中野区立の小中学校では働き方改革にともない自動応答電話装置の運用が始まります。本校では運用を来年度の4月から開始いたします。

1 自動応答電話の運用時間は次の通りです。

平日の18:30～翌7:30 土曜・日曜・祝休日・長期休業中は設定を行いません。

2 メッセージの内容は次の通りです。

「こちらは緑野中学校です。ただいま、勤務時間外です。改めてお掛け直してください。

なお、緊急の場合は、中野区教育委員会指導室、03-3228-5589へお掛けください。そちらに繋がらない場合は、中野区役所、03-3389-1111までお掛けください。」

※運用にあたりましてご不便をおかけしますが、導入の趣旨をご理解いただきますようお願い申し上げます。

中野区から iPad が貸与されます

国の施策である GIGA スクール構想に基づいて、中野区立の全小中学校の児童・生徒に、一人一台タブレットが貸与されます。本校では4月の新学期に速やかにタブレットを貸与できるように準備を進めています。

一人一台タブレットは、生徒の学習の文房具としての使用や学校以外での学習で活用することが考えられています。生徒は個人のアカウント・ID を使用することで家庭学習や学校からの連絡ツールとして利用が可能になります。このタブレットを活用した学習形態により「すべての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指す」こととなります。

タブレットの運用方法等については新年度にお知らせします。

今年度、コロナ禍で取組んだ「学びを止めるな大作戦」を一人一台タブレットでも活用し、より一層充実させて参ります。

GIGAスクールタブレット

児童・生徒1人1台端末 ※液晶保護フィルム貼付済

- iPad第8世代
- 充電器
- 保護ケース（取付済）
- 有線キーボード
- ・Wi-Fiモデル
- ・10.2インチ
- ・32GB
- ・ACアダプタ
- ・Lightningケーブル
- ・MS-IOSLKBK



ソフトウェア

	時計	時間の表示、ストップウォッチ、タイマー		Word	文章作成
	Excel	表計算		PowerPoint	プレゼンテーション
	翻訳	言語の翻訳		Classroom	教師と児童生徒による課題の一元管理
	ドライブ	データ保管		Meet	ビデオ会議
	Google Maps	地図、ナビゲーション		Google カレンダー	地図、ナビゲーション
	YouTube	動画の視聴		写真	写真や動画の閲覧
	ボイスメモ	オーディオレコーダー		計測	長さ、面積、角度の測定
	メモ	テキストの入力		Photo Booth	エフェクト加工した写真の撮影
	おまかせ教室	学習支援ソフト		コラボノート	協働学習支援ツール
	Chrome	インターネット ブラウザ		カメラ	写真や動画の撮影
	スプレッドシート	表計算		ドキュメント	文書作成
	スライド	プレゼンテーション 作成		Safari	インターネット ブラウザ
	設定	本体の設定	作成中	SKYMENU	学習支援ソフト